前ページで使用した各指数についての説明

ensional Japan Small Cap Inde

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1970年1月~1981年6月・野村日本小型株指数。1981年7月~1989年12月:時価総額下位10%の日本株式(下位1%を除外)。半年毎にリパランスを実施。1990年1月~現在:Dimensional Japan Small Cap Index:日本の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、小型株式ユニバー スにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、日本の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リターンは、4つのサブ指数の月次リ ターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる四半期の末日に 再構成。一銘柄の組入上限は10%。REIT、投資会社は除く。出所:Bloomberg。2014年1月 より収益性ファクター、2019年11月より成長性ファクターを銘柄選択において追加。

nch Japan Value II

2008年-現在:Bloombergの株式銘柄データ、1975年-2007年:MSCIの株式銘柄データ をもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち株価純資産倍率で下位30%に入 る銘柄で構成。毎年12月に構成銘柄を見直し。

2008年-現在:Bloombergの株式銘柄データ、1975年-2007年:MSCIの株式銘柄データ をもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄で構成。毎年12月に構成銘柄を見直し。

1990年7月-現在:Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株 価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年 間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1) の自己資本簿価で除したもの。

■ Fama/French Japan Low Profita

■ Fama/French Japan Low Prolitability Index 1990年7月-現在: Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。日本の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年 = t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t − 1) の自己資本簿価で除したもの。

■ Dimensional US Small Cap Index

2007年3月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensional が算出。対象市場の小型 2007年3月15日記録が開発が、計算のでは、また、これにはいる。対象にあるが、対象市場は、NYSE、NYSE MKT、ナスダック・グローバル・マーケット。米国以外の株式、REIT、ユニット・インベストメント・トラスト(UIT)、投資会社は除く。1975年1月から現在までの期間を対象 に、小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。出所: CRSP、Compustat。当該指数 の月次リターンは、12のサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1 回の頻度でそれぞれ異なる月の末日に再構成。

CRSPの株式銘柄データをもとにFama/French が提供。NYSE上場銘柄(1962年7月以降はNYSE Amexに相当する銘柄群、1973年以降はナスダックに相当する銘柄群を追加)のう ち株価純資産倍率で下位30%に入る銘柄で構成。

■ Fama/French US Growth Research Index

CRSPの株式銘柄データをもとにFama/French が提供。NYSE上場銘柄(1962年7月以降 はNYSE Amexに相当する銘柄群、1973年以降はナスダックに相当する銘柄群を追加)のう ち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄で構成。

1963年7日-現在:CRSP Compustatの株式銘板データをもとにFama/Frenchが提供 NYSE上線の対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る全銘柄で構成。毎年6月にいた。 ランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、 支払利息、販売·一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したもの。

1963年7月-現在:CRSP、Compustatの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。 NYSE上場の対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る全銘柄で構成。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、 支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したもの。

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1981年7月 -1993年12月:米国以外の先進国株式のうち、各対象国の時価総額下位10%の銘柄で構

成。すべての組入銘柄を時価総額加重。国別構成比率は上限を50%とし、半年毎にリバラン スを実施。1994年1月-現在:対象市場の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、各対象国の小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、各対 象国の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リターン は、4つのサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれ ぞれ異なる四半期の末日に再構成。出所:Bloomberg。 1981年7月以前の当該指数の構成比率は英国50%、日本50%:Hoare Govett Small Companies Index 50%、野村Small Companies Index 50%

1975年-2007年: MSCIの株式銘柄データ、2008年 -現在: Bloombergの株式銘柄データをも とにFama/Frenchが提供。 MSCI EAFE+Canada (欧州・豪州・極東+カナダ) 指数の構成銘柄の うち株価純資産倍率で下位30%に入る銘柄を組入対象としてシミュレーションした投資戦略。

1975年-2007年:MSCIの株式銘柄データ、2008年-現在:Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。MSCI EAFE+Canada (欧州-豪州・極東+カナダ) 指数の構成銘柄のうち株価純資産倍率で上位30%に入る銘柄を組入対象としてシミュレーションした投資戦略。

1990年7月-現在:Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各地域の 投資対象銘柄のうち営業利益指標で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の 株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、 年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-1)の純資産で除したもの。

■ Fama/French International Low Profitability Index

1990年7月-現在:Bloombergの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各地域の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点(t-18元よのおりまたがあります。 1)の純資産で除したもの。

■ Dimensional Emerging Markets Small Index

2008年4月にDimensionalが開発した株価指数で、Dimensionalが算出。1989年1月 -1993年12月:Fama/French Emerging Markets Small Cap Index*、1994年1月-現在:Dimensional Emerging Markets Small Cap Indexを使用。Dimensional Emerging Markets Small Cap Indexは、対象市場の小型株式で構成された時価総額加重型指数で、各対象国の小型株式ユニバースにおける収益性下位かつ相対価値上位の銘柄を除外。また、各対象国の小型株式ユニバースにおける資産成長率上位の銘柄も除外。当該指数の月次リ ターンは、4つのサブ指数の月次リターンの単純平均として計算。各サブ指数は、年1回の頻度でそれぞれ異なる四半期の末日に再構成。出所:Bloomberg。

*Fama/French Emerging Markets Small Cap Index 1994年1月-現在: Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち時価総額 比率で下位10%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバラン

1989年7月-現在:Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち簿価時価比率で上位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型 の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。

■ Fama/French Emerging Markets G

1989年7月-現在:Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国 の投資対象銘柄のうち簿価時価比率で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型 の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。

■ Fama/French Emerging Markets High Profitability Index

1991年7月-現在:Bloomberg、IFCの株式銘板データをもとにFama/Frenchが提供。各国 1991年/月-38年・Bidomberg、Frc、WALSany) - タイセンに「All Affeit Microsoft State Of Managara (大学) の投資対象診断のうち営業利益指標で上位30%に入る総称で構成。実動体財価総額加重型の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標 ・年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点 (t-1)の純資産で除したもの。

1991年7月-現在:Bloomberg、IFCの株式銘柄データをもとにFama/Frenchが提供。各国の投資対象銘柄のうち営業利益指標で下位30%に入る銘柄で構成。浮動株時価総額加重型 の株価指数。毎年6月にリバランスを実施。毎年6月時点(年=t)を基準とする営業利益指標は、年間売上高から売上原価、支払利息、販売・一般管理費を差し引き、それを前年度末時点 (t-1)の純資産で除したもの。

		小型株式	大型株式	バリュー株式	グロース株式	高収益株式	低収益株式
-	日本	Dimensional Japan Small Cap Index	MSCI Japan Index (配当込み)	Fama/French Japan Value Index	Fama/French Japan Growth Index	Fama/French Japan High Profitability Index	Fama/French Japan Low Profitability Index
	米国	Dimensional US Small Cap Index	MSCI USA Index (配当込み)	Fama/French US Value Research Index	Fama/French US Growth Research Index	Fama/French US High Profitability Index	Fama/French US Low Profitability Index
	先進国 (除く米国)	Dimensional International Small Cap Index	MSCI World ex USA Index(配当込み)	Fama/French International Value Index	Fama/French International Growth Index	Fama/French International High Profitability Index	Fama/French International Low Profitability Index
	新興国	Dimensional Emerging Markets Small Index	MSCI Emerging Markets Index (配当込み)	Fama/French Emerging Markets Value Index	Fama/French Emerging Markets Growth Index	Fama/French Emerging Markets High Profitability Index	Fama/French Emerging Markets Low Profitability Index

【本資料のご利用にあたってのご留意事項】

■本資料は、ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズからの情報を基にあおぞら投信株式会社(以下「当社」ということがあります。)が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法 ■本資料は、ティメンショナル・ノアント・アドハイサースからの情報を基にめおそら投信株式会在(以下)当在プということかめります。)か作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。■本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■本資料に記載された市況や見通し(図表、数値等を含みます。)は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。■本資料の一部または全部を複製することを禁じます。

【本資料で使用している指数(インデックス)の著作権などについて】

TOPIXの指数値およびTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社IPX総研又は株式会社IPX総研の関連会社の知的財産です。MSCI各種インデックス*は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。(*MSCI各種インデックス:MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス、MSCI Japan Index、MSCI USA Index、MSCI World ex USA Index、MSCI Emerging Markets Index)



商 号 等 あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号 加入協会 一般社団法人投資信託協会

ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズご紹介資料



情報提供資料 2025.09



〈1990年〉 受賞理由: 金融経済学の 理論における先駆的な業績

〈1997年〉

受賞理由:デリバティブの価値を 受賞理由:デリバティブの価値 決定する新たな方法を開発

マイロン・ショールズ *2 〈1997年〉 を決定する新たな方法を開発

ユージン・ファーマ・3 〈2013年〉

〈2022年〉 受賞理由: 資産価格の実証分析 受賞理由:銀行と金融危機

に関するリサーチ

ディメンショナルは目新しいアイディアに安易に飛びつくのではなく、 知見を活かし学問的裏付けのある戦略と、最先端の金融科学を運用に取り入れています

1966年 (効率的市場仮説) ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授] アムステルダム パンクーバー サンタモニカ ● マブリン ● ベルリン ロンドン ミュンヘン サンタモニカ ● シャーロット 効率的市場仮説が近代ファイナンスの発展を加速。 1973年 【資本資産評価モデル】 香港● オースティン (本社) ロバート・マートン [マサチューセッツ工科大学教授] シンガポール 異時点間CAPM(資本資産評価モデル)は、複合的なリスクが どのように発生するかについての理論的枠組みを提唱。 シドニー メルボルジ 1981年 | Dimensional | Dimensional Fund Advisors LP アメリカ本社創業 デービッド・ブース [Dimensional] 最初の投資戦略として、他に先駆け小型株投資戦略をスタート。効率的に分散された小型株への投資戦略を提供。 1983年 【期間構造

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]

インプライド・フォワード金利が債券の期待期間プレミアムに関する情報を提供してくれることを示す。

1992年 【 3ファクター資産価格モデルを開発

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]

市場、企業規模、相対価格(バリュー)の3つのファクターが株式のリターンを決める主要な要因となることを発見。

2012年

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]、

ロバート・ノビーマークス [ロチェスター大学教授]

一連の学術研究により、企業の収益力が株式市場全体においてより高い期待リターンを持つ「ディメンション(特性)」であることが確認された。

現在 Dimensionalのリサーチと運用チームは学問の世界から運用に対する知見を得ていますが、私たちを他社と差別化する 点は、それらを分析し、検証し、その研究結果をお客様のために投資ソリューションとして実践的に応用していることです。

- *1 ロパート・マートン教授は、Dimensional Fund Advisors LP.にコンサルティング・サービスを提供しています。
 *2 マイロン・ショールズ教授は、1981年から2021年まで Dimensional US Mutual Fund Boardの独立取締役を務めました。
 *3 ユージン・ファーマ教授はDimensional Fund Advisors LP.の実質親会社(ジェネラル・パートナー)の取締役であり、また同社にコンサルティング・サービスを提供しています。 *4 ダグラス・ダイアモンド教授は、Dimensional ETF Trust および Dimensional's US Mutual Fund Boardsの独立取締役です。Dimensional's US Mutual Fund Boardsは、DFA Investment Trust Company, DFA Investment Dimensions Group Inc., Dimensional Investment Group Inc. およびDimensional Emerging Markets Value Fundを指します。
- ※ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズの許可を得て掲載しています。

ディメンショナルの運用とは?



会社概要 🍃



ディメンショナルは、ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・リミテッドおよびその関係会社の総称です。経済分野で世界的に著名な学識経験者がディメンショナルのコンサルタントを務めており、ディメンショナルは学術的研究を応用した運用を実践しています。

40+ 事業年数 長年の実績と信頼

15 世界拠点数 グローバルな 運用体制



123兆円 運用資産 世界中からの信頼

2025年6月30日時点。1米ドル=144.00円で換算

「ディメンショナル」とは、特定の事業体を示すものではなく、世界各国に展開するディメンショナルのグループ企業である Dimensional Fund Advisors LP, Dimensional Fund Advisors Ltd., DFA Australia Limited, Dimensional Fund Advisors Canada ULC, Dimensional Fund Advisors Pte. Ltd., Dimensional Ireland Limited., Dimensional Japan Ltd.とDimensional Hong Kong Limitedを指します。

2

世界まるごと投資

ディメンショナルのグローバル株式戦略では、国内外の代表的なインデックスを大幅に超える10,000銘柄以上に投資します。

代表的なインデックスには含まれない小型株を含む幅広い銘柄に分散投資することで、他社が 買いたい(売りたい)ときに有利な価格で売る(買う)ことができます。

代表的なインデックス

ディメンショナル

投資対象 10,000銘柄以上

TOPIX (東証株価指数) 約1.700銘柄 MSCIオール・カントリー・ ワールド・インデックス 約2,500銘柄

※上記は、あおぞら投信があくまでもイメージとして作成したものです。(2025年6月末現在)

〈裏面の「本資料のご利用にあたってのご留意事項」をご覧ください。〉

3

金融サイエンスを用いた運用手法

ディメンショナルの株式戦略は、より高い期待リターンを持つ銘柄群の比重を相対的に高く設定することで、長期的にはインデックスを上回る投資成果を目指します。

研究結果を実践へ… ディメンショナル独自の運用スタイル『3ファクターモデル』を活用して、長期的にリターンが優位となる傾向を発見。

■ ディメンショナルの3ファクターモデルを活用したポートフォリオのイメージ

企業の規模

規模の小さい企業には大きな成長余地 があると想定され、株価の値上がり 余地も大きいと期待されます。



株価の割安度

企業の実力に対し株価が割安と判断 される銘柄ほど、相対的に大きな値上 がりが期待されます。



一般的なインデックスファンドのポートフォリオのイメージ

企業の業績

収益力の高い企業の株価は、相対的に 大きな値上がりが期待されます。



→

大型株 大型株

ディメンショナルの 運 用

小型株 割安株

割安株

小型株 成長株

成長株

一般的な インデックスファンド

企業の規模

一般的なインデックスは時価総額比例であることから、ディメンショナルのポートフォリオに比べて大型株の値動きに大きく左右されます。

株価の割安度

企業の業績



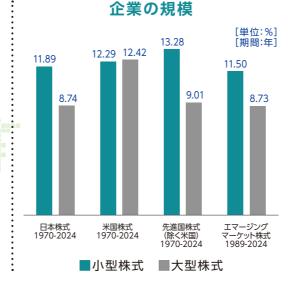
大型株 大型株割安株 成長株

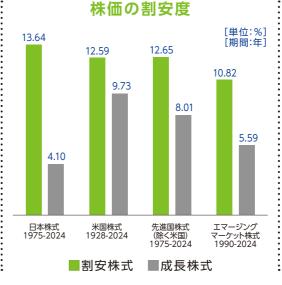
小型株 割安株

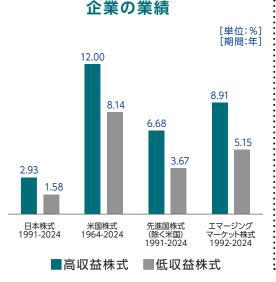
小型株 成長株

※上記は、ポートフォリオのイメージをご理解していただくためにあおぞら投信が作成・図式化したものであり、 必ずしも全ての場合に当てはまるとは限りません。

日本株式、米国株式および先進国(米国除く)株式・新興国株式の平均リターン(年率、米ドルベース)







- ※ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズからのデータを基にあおぞら投信が作成
- ※上記で使用している各指数は、次ページに記載の通りです。
- ※実際のリターンは上記リターンを下回る可能性があります。また、上記指数には直接投資することはできず、それぞれのパフォーマンスには実際のポートフォリオの運用に伴なう費用が反映されていません。
 ※DimensionalおよびFama/Frenchの各指数は、ポートフォリオ構築において採用可能な学術的概念を表すものであり、直接投資することやベンチマークとして利用することはできません。
- ※上記指数は、算出期間がそれぞれ異なっていますが、それぞれの取得可能な最長期間のデータを用いて比較しています。
- ※上記は過去のものおよびバックテストの結果であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

Dimensionalの各指数に関し、各指数の算出開始時点以前の期間のパフォーマンスはディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・エルピーが遡及的に算出したバックテストの結果であり、当該指数の実際のリターンを示すものではありません。また、Fama/Frenchの各指数に関し、各指数の算出開始時点以前の期間のパフォーマンスはバックテストの結果であり、当該指数の実際のリターンを示すものではありません。バックテストによる各指数のパフォーマンスは該当期間において指数が算出されていたと仮定した場合の過去パフォーマンスのイメージを示したものに過ぎません。パフォーマンスのバックテスト結果は、配当およびキャピタルゲインの再投資を前提としています。なお、別の期間が選択された場合にはパフォーマンス結果が異なる可能性があり、リターンがマイナスとなる可能性などもあります。